



平成17年12月期 第3四半期財務・業績の概況（連結）

平成17年10月25日

会社名 太洋工業株式会社

(JASDAQ・コード番号：6663)

(URL <http://www.taiyo-xelcom.co.jp>)

代表者 役職名 代表取締役社長
氏名 細江 美則

問合せ先 責任者役職名 取締役管理本部長兼経理部長
氏名 川幡 敏次

TEL：(073)431-6311

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
法人税等の計上基準に簡便な方法を採用しております。
その他影響額が僅少なものについても一部簡便な方法を採用しております。
- ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
- ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成17年12月期第3四半期財務・業績の概況（平成16年12月21日～平成17年9月20日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況 (百万円未満切捨て)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年12月期第3四半期	4,525	(0.5)	852	(△26.5)	845	(△25.8)	417	(△28.6)
16年12月期第3四半期	4,504	(—)	1,158	(—)	1,139	(—)	583	(—)
(参考)16年12月期	6,002		1,466		1,399		784	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
17年12月期第3四半期	143	30	142	24
16年12月期第3四半期	218	60	—	—
(参考)16年12月期	292	24	288	94

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期連結会計期間におけるわが国経済は、原油価格の高騰や米中景気の行方などの不安材料はあるものの、雇用、所得環境の好転を背景に個人消費が底堅さを増しているほか、過剰な雇用、設備、債務などの調整が一巡し、企業のコスト上昇への抵抗力が格段に強まってきており、景気は踊り場局面から脱する動きが出てきております。

当社グループが属するプリント基板業界におきましては、デジタル家電（薄型テレビ、DVDレコーダー、携帯型音楽プレーヤー等）、IT関連部門の在庫調整の遅れを反映して減産が続いていたことにも目処が付き始め、国内の生産活動全体の回復を牽引しております。

このような経済状況の下、当社グループの主力事業である電子基板等事業におきましては、主要顧客であるエレクトロニクスメーカーの新製品・新機種開発は依然堅調ではありますが、軽薄短小が特徴であるFPC（フレキシブルプリント配線板）が多く使用されている携帯電話は第三代機へのシフトが進行中ではあるものの、第二世代機の落ち込みを支えるまでには至らない状況が続いており、平成16年上半期の勢いを取り戻すには至っておりません。電子基板の量産におきましても韓国・台湾メーカーの国内市場参入の動きもあり、引き続き予断を許さない状況が続いております。

当社グループは、電子基板等事業におけるFPC試作を主力としてチップ実装、リジット接合、モジュール化によるトータルサポート営業を中心に積極的な営業活動、サービス提案を行い、目標達成に向けて全社一丸となって邁進してまいりました。

なお、当社グループの税務関連業務に関しましては、外部専門家と契約を締結しアドバイスを受けて税務申告を行っておりましたが、国税局の指摘により、平成16年12月期の税務申告において訂正すべき事項が判明いたしました。これにより、当第3四半期連結会計期間におきまして、税務申告訂正分を処理することといたしました。当該事象により過年度法人税、住民税及び事業税70百万円を計上しております。

この結果、売上高4,525百万円（前年同期比0.5%増）、営業利益852百万円（同26.5%減）、経常利益845百万円（同25.8%減）、四半期純利益417百万円（同28.6%減）となりました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

（百万円未満切捨て）

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年12月期第3四半期	5,693	3,281	57.6	1,127 50
16年12月期第3四半期	5,509	1,451	26.3	543 58
(参考)16年12月期	6,290	2,923	46.5	1,004 79

【連結キャッシュ・フローの状況】

（百万円未満切捨て）

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
17年12月期第3四半期	394	△122	△693	370
16年12月期第3四半期	279	△173	△161	222
(参考)16年12月期	561	△388	342	791

【財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等】

当第3四半期における総資産は、5,693百万円となり、前連結会計年度末に比べ596百万円の減少となりました。これは主に、資産の部において借入金の返済等により現金及び預金が396百万円減少し、役員退職慰労金の支給に備えた保険積立金の解約により保険積立金が215百万円減少したためであります。また負債の部において、短期及び長期借入金が557百万円減少し、役員退職慰労引当金が195百万円減少しましたが、資本の部においては、利益剰余金が344百万円増加したためであります。

連結キャッシュ・フローの状況

当該四半期における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、税金等調整前第3四半期純利益が825百万円でありましたが、法人税等の支払い及び借入金の返済等により前連結会計年度末に比べ421百万円減少し当第3四半期末には、370百万円となりました。

当該四半期における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果獲得した資金は、394百万円となりました。これは主に、税金等調整前第3四半期純利益に加え、役員退職慰労金の支給に備えた保険積立金の解約、減価償却費、賞与引当金の増加等の要因により資金が増加した一方、役員退職慰労引当金の減少、売上債権の増加等に加え法人税等の支払いにより減少したことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、122百万円となりました。これは主に、定期預金の預入、有形固定資産及び無形固定資産の取得に使用したことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、693百万円となりました。これは主に、財務体質を強化するための借入金の返済と配当金の支払いに使用したことによるものであります。

[参 考]

[業績予想に関する定性的情報等]

平成17年12月期の連結業績予想につきましては、概ね計画どおりの推移となっておりますので、平成17年8月4日発表の平成17年12月期中間決算短信（連結）から変更はありません。

（注）当社は、平成17年8月4日開催の取締役会において、平成17年9月20日最終の株主名簿及び実質株主名簿に記載または記録された株主に対し、平成17年11月10日をもって、その所有株式を1株につき2株の割合で株式の分割を行うことを決議しております。

○ 添付資料

（要約）四半期連結貸借対照表、（要約）四半期連結損益計算書など

以 上

[添付資料]

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円、%)

科 目	当四半期 (平成 17 年 12 月期 第 3 四半期末)	前年同四半期 (平成 16 年 12 月期 第 3 四半期末)	増 減		(参考) 平成 16 年 12 月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					
I 流動資産					
1. 現金及び預金	1,081,265	879,434	201,831		1,478,060
2. 受取手形及び売掛金	1,373,169	1,235,717	137,451		1,252,271
3. たな卸資産	550,131	518,317	31,814		547,921
4. 繰延税金資産	78,028	82,376	△4,347		112,132
5. その他	36,843	25,464	11,379		15,646
貸倒引当金	△1,188	△1,652	464		△1,672
流動資産合計	3,118,250	2,739,657	378,593	13.8	3,404,360
II 固定資産					
1. 有形固定資産					
(1) 建物及び構築物	700,206	682,080	18,126		743,247
(2) 機械装置及び運搬具	317,874	300,039	17,834		333,988
(3) 土地	827,576	799,644	27,932		827,576
(4) その他	25,842	19,372	6,470		19,432
有形固定資産合計	1,871,500	1,801,136	70,363	3.9	1,924,245
2. 無形固定資産	53,998	23,499	30,498	129.8	22,093
3. 投資その他の資産					
(1) 投資有価証券	210,045	182,556	27,488		183,491
(2) 保険積立金	311,329	541,444	△230,115		526,373
(3) 繰延税金資産	58,429	153,563	△95,134		161,454
(4) その他	85,554	84,884	670		84,447
貸倒引当金	△15,248	△16,803	1,555		△15,799
投資その他の資産合計	650,109	945,645	△295,536	△31.3	939,966
固定資産合計	2,575,608	2,770,281	△194,673	△7.0	2,886,305
資産合計	5,693,858	5,509,939	183,919	3.3	6,290,665

(単位：千円、%)

科 目	当四半期 (平成17年12月期 第3四半期末)	前年同四半期 (平成16年12月期 第3四半期末)	増 減		(参考) 平成16年12月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(負債の部)					
I 流動負債					
1. 支払手形及び買掛金	707,569	849,125	△141,556		754,174
2. 短期借入金	609,954	1,117,037	△507,083		909,835
3. 未払法人税等	193,665	258,573	△64,908		348,999
4. 賞与引当金	83,324	82,505	818		16,917
5. 製品保証引当金	4,500	2,354	2,145		5,345
6. その他	315,305	263,470	51,834		359,890
流動負債合計	1,914,318	2,573,065	△658,747	△25.6	2,395,163
II 固定負債					
1. 長期借入金	165,974	970,507	△804,533		423,717
2. 退職給付引当金	100,494	94,506	5,987		97,794
3. 役員退職慰労引当金	91,173	282,763	△191,590		286,596
4. 長期未払金	140,888	137,733	3,155		163,463
固定負債合計	498,530	1,485,510	△986,980	△66.4	971,571
負債合計	2,412,848	4,058,576	△1,645,728	△40.5	3,366,735
(少数株主持分)					
少数株主持分	—	—	—	—	—
(資本の部)					
I 資本金	785,245	244,525	540,720	221.1	785,245
II 資本剰余金	908,545	177,025	731,520	413.2	908,545
III 利益剰余金	1,560,977	1,016,267	544,710	53.6	1,216,716
IV その他有価証券評価差額金	26,242	13,545	12,697	93.7	13,424
資本合計	3,281,010	1,451,362	1,829,647	126.1	2,923,930
負債、少数株主持分及び 資本合計	5,693,858	5,509,939	183,919	3.3	6,290,665

2. (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：千円、%)

科 目	当四半期 (平成 17 年 12 月期 第 3 四半期末)	前年同四半期 (平成 16 年 12 月期 第 3 四半期末)	増 減		(参考) 平成 16 年 12 月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
I 売上高	4,525,434	4,504,231	21,203	0.5	6,002,752
II 売上原価	2,972,212	2,750,347	221,864	8.1	3,629,058
売上総利益	1,553,222	1,753,884	△200,661	△11.4	2,373,694
III 販売費及び一般管理費	700,792	594,897	105,895	17.8	907,577
営業利益	852,429	1,158,986	△306,556	△26.5	1,466,116
IV 営業外収益	26,528	28,907	△2,378	△8.2	39,880
V 営業外費用	33,486	48,581	△15,095	△31.1	106,823
経常利益	845,472	1,139,312	△293,839	△25.8	1,399,174
VI 特別損失	19,542	22,295	△2,753	△12.3	28,102
税金等調整前四半期(当期) 純利益	825,930	1,117,016	△291,086	△26.1	1,371,071
法人税、住民税及び事業税	210,698	498,047	△287,348	△57.7	589,214
過年度法人税、住民税及び 事業税	70,000	—	70,000	—	—
法人税等調整額	128,220	35,315	92,904	263.1	△2,246
四半期(当期)純利益	417,011	583,653	△166,642	△28.6	784,103

3. (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

区 分	当四半期 (平成 17 年 12 月期 第 3 四半期)	前年同四半期 (平成 16 年 12 月期 第 3 四半期)	(参考) 平成 16 年 12 月期
	金 額	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期（当期）純利益	825,930	1,117,016	1,371,071
減価償却費	144,813	108,678	158,765
退職給付引当金の増減額（△は減少）	2,699	19,810	23,098
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	△195,423	5,281	9,115
製品保証引当金の増減額（△は減少）	△845	△1,745	1,245
賞与引当金の増減額（△は減少）	66,407	67,335	1,746
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△1,034	△1,038	△2,022
受取利息及び受取配当金	△3,825	△3,059	△8,611
支払利息	21,168	38,122	49,428
保険積立金の増減額（△は増加）	215,043	—	—
固定資産除却損	2,511	5,025	6,314
売上債権の増減額（△は増加）	△120,897	△248,110	△264,664
たな卸資産の増減額（△は増加）	△2,210	30,613	1,009
仕入債務の増減額（△は減少）	△36,828	△54,750	△82,744
その他	△68,722	△84,727	22,055
小 計	848,785	998,453	1,285,808
利息及び配当金の受取額	3,825	3,059	8,611
利息の支払額	△22,132	△35,642	△46,217
法人税等の支払額	△436,033	△686,421	△687,162
営業活動によるキャッシュ・フロー	394,446	279,449	561,040
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の純増減額（△は増加）	△25,028	96,513	67,686
有形固定資産の取得による支出	△53,427	△254,645	△439,590
無形固定資産の取得による支出	△39,565	△8,565	△9,005
投資有価証券の取得による支出	△4,819	△6,636	△7,836
その他	176	10	10
投資活動によるキャッシュ・フロー	△122,665	△173,323	△388,734
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額（△は減少）	△18,337	389,297	139,299
長期借入れによる収入	120,000	100,000	100,000
長期借入金の返済による支出	△659,287	△595,882	△1,099,876
長期未払金の支払いによる支出	△63,230	△54,951	△69,580
株式の発行による収入	—	—	1,272,240
配当金の支払額	△72,750	—	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△693,604	△161,536	342,082
IV 現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△421,823	△55,410	514,388
V 現金及び現金同等物の期首残高	791,873	277,485	277,485
VI 現金及び現金同等物の期末残高	370,049	222,074	791,873